



事業について

5月15日号の広報みはなにおいて、今後の行事予定を掲載しておりましたが、予定を変更します。6月の行事予定を掲載いたします。予定は変わる可能性があります。

・6月の行事予定について

- 4日(金)自治公民館活性化会議(書面開催)
- 7日(月)サルビア配布(戸山中)
- 8日(火)チャレンジ保護者説明会(延期)
- 11日(金)町内人権学習会(延期:時期未定)
- 12日(土)三花チャレンジ教室(中止)
- 14日(月)壮年会・女性連絡会役員会(書面)
- 17日(木)暁大学(中止)
- 18日(金)みはな女性セミナー(中止)
- すずめの学校指導者会議
(代表者会議は中止。分校ごとに連絡)
- 21日(月)男の料理教室(中止)
- 25日(金)三花地区振興協議会 総会

7月以降の事業につきましては、現在未定です。参加者へ直接連絡をさせていただきます。事業への参加希望がありましたら、三花公民館(24-3388)へ連絡してください。

新型コロナウイルス感染症封じ込めに向けた

県民の皆様へのお願い

5月12日(水)～6月13日(日)

県内は、感染者が急増し、医療提供体制への負荷が高まっている「ステージ3」の状態です。一刻も早い事態の改善のためには、今が瀬戸際です。県民の皆様一人ひとりのご協力をお願いいたします。

不要不急の外出の自粛を(県内全域に拡大)

飲食店は21時までの営業時間短縮を(県内全域に拡大)

・大分市、別府市は5/12から

・その他の市町村は5/14から(やむを得ない場合は5/17)

おおいた味力食うぽん券の利用を控えて(県内全域に拡大)

*テイクアウト除く

会食は家族または少人数(4人まで)・短時間で
マスク会食の徹底を

カラオケは利用自粛を(家族利用は除く)

「新しいおおいた旅割」の停止

県境をまたぐ往来は自粛を

基本的な感染防止対策の再徹底を

・屋内では不織布マスク、密になる場所ではマスクの2枚重ね

・マスク着用の上での十分な距離の確保

・マスク着用の上での短時間の接触(会食、会話)

大分県新型コロナウイルス感染症対策本部

大分県社会経済再活性化緊急推進本部

大分県のHPより

【スマホ教室の開催について】

スマホに変えたけど、いまいち使いこなせてないな～。そういった方のために三花公民館でスマホ教室を開催します。希望される方は気軽に参加してみませんか？

日 時 7月6日(火) 11時～(1時間程度)

場 所 三花公民館 集会室

内 容 スマホ教室 入門編(基本動作)

募 集 5名～10名(先着順)

参加料 無料

申 込 三花公民館 24-3388

8時30分～17時00分

(お名前、住所、電話番号、スマホの有無)

※ スマートフォンを持っていない方も参加できます。

※ 体調に不安がある方などの参加はご遠慮ください。

※ お家での検温、公民館でのマスク着用にご協力ください。

三花公民館からのお願い

公民館は地区の皆さんが、楽しく集い、学ぶための場所です。新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか思うように集まったりすることができなくなっていますが、そんな時だからチャンスが広がっているのかもしれません。個人的な趣味を見つけたい、みんなと一緒に〇〇がしたい!など住民のニーズから始まった公民館講座はたくさんあります。三花公民館で開いてほしい講座などがありましたら、お気軽にご相談ください。

花いっぱい運動

三花公民館では平成19年から花いっぱい運動をスタートさせました。三花という名前にちなんで、3つの花（サルビア、コスモス、チューリップ）を植えて、地区を花いっぱいにしようという活動です。

昨年と今年は、新型コロナウイルスの影響で、ボランティアの方々と、サルビアを種から育てる活動はできませんでしたが、公民館から自治会、小中学校に花を届けていきたいと思います。

5月28日(金)サルビアの苗が三花公民館に届きました。集まったサルビアは一つ一つの花がとても綺麗です。

午後から自治会ごとに、公民館に花苗を取りにきてくれました。今年度から活動に参加してもらう北部中学校の生徒にも梶原館長からサルビアの苗を手渡しました。31日には三和小学校、6月2日に戸山中学校へ届ける予定です。

サルビアは暑さに強く、開花時期が長い花という特徴がありますが、燃えるような赤い花びらがとても印象的です。三花公民館も早速、サルビアをプランターに移しました。

三花地区の様々な場所で、サルビアが地域の方の心を癒してくれる存在となるといいなあ～。



夏の花
サルビア



北部中学校へ贈呈



【避難バック準備してますか？】

近年、世界中で異常気象により、災害が発生しています。三花地区でも平成24年7月の九州北部豪雨災害では7月3日～4日と7月13日～14日の2度、また平成29年7月北部豪雨では7月5日～6日に大きな水害に見舞われました。また、豪雨水害だけでなく、台風や地震にも備えなければいけません。そこで避難バックに必要と思うものを記載します。もちろん、必要なものはそれぞれの家庭で違いますので、防災について考えるきっかけになったら幸いです。

1. リュックサック（いざというときに両手が使えます。）
2. 飲料水（水がないと生きていけません。）
3. 保存食（活動に必要な物、賞味期限を確認し定期的に入れ替えましょう。）
4. 防寒具・アルミブランケット（夏でも気温が下ることがあります。）
5. ラジオ・ライト（正しい情報は大事です。）
6. 軍手（作業用だけでなく防寒対策としても使えます。）
7. スリッパ・靴（浸水等があれば長靴よりも靴がいいです。）
8. ホイッスル（少ない力で助けを呼ぶことができます。）
9. モバイルバッテリー（スマホ等の充電に使います。）
10. 簡易トイレ（避難所でトイレ不足の問題が発生することもあります。ウェットティッシュも）
11. 救急セット・常備薬（擦り傷、切り傷の処置、三角巾、マスクなどもあるといいですね。）

※ 賞味期限、電池の確認など定期的な確認は必要ですし、季節によっても必要なものが変わります。使用方法を知るためにも日常生活で練習を兼ねて使ってみることも大事なことです！